

保護者様

よく目につく場所に掲示してください！

名古屋市立野立小学校長
赤堀 公祥

「暴風警報・暴風雪警報」発表時（名古屋市）の措置

「避難指示・特別警報・はん濫警戒情報」

発表・発令時（日比野中ブロック）の措置

1 登校前に発表・発令されている場合

警報・勧告等の発表・解除	対 応
◇午前6時までに 解除	◇ 通常通り授業があります。 →いつも通り分団登校
◆午前6時現在 発表・発令中	◆ 午前中の授業は中止です。 →自宅で待機
☆午前11時までに 解除	☆ 午後の授業を行います。 →午後の授業がある学年は、 午後1時に分団の集合場所に 集まり、分団で登校
★午前11時を過ぎても警報が 発表・発令中	★ その日の授業は中止します。 →自宅で待機

2 登校後に発表・発令された場合

<暴風警報・暴風雪警報>の場合

- ① 授業を中止し、下校の準備をして待機させます。
- ② 通学路の状況、気象状況等を把握後、校長の判断によって、保護者による引き取り、または、一斉下校、場合によっては学年下校を行います。

<避難指示・特別警報・はん濫警戒情報>の場合

- ① 授業を中止し、児童を学校に待機させます。
- ② 中学校ブロック内の小中学校で情報交換を行い、その後の対応を決定後、保護者に連絡します。

※ 対応については、「なごやっ子あんしんメール」で連絡します。

「大雨、大雪、洪水警報」発表時（名古屋市）の措置

○ 原則として、授業を行います。

※ 登校時に、集中豪雨、道路冠水等で登校が危険である場合、登校を合わせ、安全を確認してから登校させてください。（遅刻にはなりません。）

※ 児童の登校後、大雨や大雪のため授業を中止して下校する必要があるときには、「暴風警報・暴風雪警報」の場合の「2」と同様の措置を取ります。

南海トラフ地震に関連する情報発表時の措置

大地震の発生	対 応
◆ 在校中に 発表	◆ 「なごやっ子あんしんメール」等で連絡をします。 → 状況によっては、保護者の方に児童を引き取りに来ていただきます。 ・ 引き取りまでの間は、児童は学校で待機します。
★ 登下校中に 発表	★ 登校→ 原則としてそのまま登校し、上記の「在校中」と同様にします。 下校→ そのまま下校し、その後については「登校前・在宅時」に準じた対応をします。
■ 登校前・在宅時に 発表	■ 学校から連絡がない限り、通常通り登校します。

※ 引き取りとなった場合は、教室で「児童個票」裏面の「緊急時の児童引き渡し調査」の記入内容に基づいて児童を引き渡します。

※ 地震による非常災害（おおむね震度5強以上）が発生した場合は上記と同様の措置をとります。

「津波警報」発表時（名古屋市）の措置

※ 原則として学校で待機させ、状況を確認の上で、「児童個票」裏面の「緊急時の児童引き渡し調査」に基づいて児童を引き渡します。
（場合によっては、3・4階に避難したまま、引き渡しを見合わせることもあります。）

～学校からのお願い～

学校への電話による問い合わせは、緊急公用通報確保のため、ご遠慮願います。

学校からの連絡は、以下の2つの方法で行います。

- ① 「なごやっ子あんしんメール」で配信
通常の下校時刻より前に下校したり、下校時刻を越えて学校に待機したりする場合にも使用します。メールを確認した際には、「開封確認」を必ずお願いします。
- ② 事前に状況が把握でき、対応できる場合は、事前にプリント等でお知らせします。

<注意>

◇ 暴風警報等の区割は、「名古屋市」または「愛知県西部」、「尾張東部」に発表した場合、該当します。

◇ 教育委員会が前日に休校を決定した場合、平日・土日祝を問わず、前日の午前12時までに教育委員会より「なごやっ子あんしんメール」と「教育委員会ホームページ」で休校をお知らせします。